

津南ロータリークラブ週報

第2630地区 ROTARY CLUB OF TSU-SOUTH



2021~2022

例会日/毎火曜日
例会場/オホーツク 津市大門7-15
事務所/津市大門7-15
津センターパレス3F
TEL 225-2373 FAX 213-6175

会長/岡部 宏司
幹事/薄井 美弥
E-mail: src.tsu@dream.ocn.ne.jp
ホームページ: http://tsu-minami-rc.com/



第2638回例会 2021年11月30日(火) 天候 晴

— 12月は疾病予防と治療月間 —



例会予定

- 12月7日(火) 月間関連卓話
三重大学救急救命部教授 今井 寛様
山口久彦ガバナー補佐ご挨拶
- 12月14日(火) 会員卓話 伊藤 仁会員
12月21日(火) 忘年例会 会長上半期報告
12月28日(火) 特別休会

進行担当

〔山本SAA〕

国歌斉唱 ロータリーソング それでこそロータリー

来訪者

〔岡部会長〕

ゲストスピーカー 福山 利明様
(三重タイムズ社 代表取締役編集長)

出席報告

〔日南田委員〕

11月30日 出席率 42名中 30名 71.43%
11月9日 修正出席率 42名中 42名 100.0%

ニコBOX

〔村木副委員長〕

- 岡部 宏司君 三重タイムズ社代表取締役編集長 福山利明様、卓話をよろしくお願ひ申し上げます。
- 薄井 美弥君 いよいよ11月も最後の日となりましたね。本日は三重タイムズ社代表取締役編集長 福山利明様にお話し頂きます。よろしくお願ひいたします。
- 竹内 敏明君 福山様、今日はお忙しい所ありがとうございました。宜しくお願ひ申し上げます。
- 村木 正二君 福山様、本日卓話でお世話になります。

会長報告

〔岡部会長〕

- ◆ 本日は、三重タイムズ社代表取締役編集長 福山利明様をお迎えしております。後ほど卓話をよろしくお願ひいたします。
- ◆ ここ数日、オミクロン株が大きく報じられています。デルタ株に続く懸念される変異株で、報じられたときには広がっていると考えられます。ギリシャ文字が使われていますので最終のオメガ (ω) までで収束することを願います。ちなみにオミクロンの次は誰もが知っているパイ (π) となります。
- ◆ 11月20日(土)に都ホテル岐阜長良川で開催された職業奉仕研修セミナーに、刀根職業奉仕委員長と共に出席して参りました。約3時間のセミナーと約4時間の往復車中での会話、大変有意義な時間を過ごしました。研修の内容につきましては、来年1月が職業奉仕月間ですので、刀根委員長に報告を戴きます。

幹事報告

〔薄井幹事〕

- ★ 12月7日(火) 例会終了後、年次総会開催の件
- ★ 12月21日(火) 忘年例会 18:30 → 12:30 変更の件
- ★ 1月9日(日) 新年家族例会はコロナウイルス感染対策の為、中止の件
- ★ 1月4日(火)・1月11日(火) 休会の件
- ★ 新年家族中止の為、全会員にオホーツクお食事券1万円をお渡しする件
- ★ 鈴木康義会員 南郊中学で11月29日(月) 職業講話の件

委員会報告《親睦委員会》

〔吹戸委員長〕

- 忘年例会は夜間から昼間に変更、新年家族例会は中止

地方新聞の役割

三重タイムズ社 代表取締役編集長
福山 利明 様



新聞の役割とは何だろうと考
え続けてきました。未だに分か
りません。

役に立つ新聞とは何だろうと
考え続けてきました。少し分かっ
てきました。毎週発行している三
重タイムズがその途中経過です。

三重タイムズは毎週金曜日の発行なので、日に
ちの過ぎた記事は1週間どころか2週間も3週間
前の記事も掲載しています。

古い記事は本当は掲載したくありませんが、市
内で発行されている日刊新聞に掲載されていない
記事も多いので、やむを得ず載せています。「やむ
を得ず」と思っているのは作る側の理屈で、取材
された側の市民はいつ掲載されるのか待ち侘びて
います。

毎週毎週、前葉泰幸津市長の写真が載っていま
す。何カ所にも掲載されているのを見て、友人が
「毎週毎週、市長の顔なんか見たないわ、！」と嘆
いていました。

日刊紙の記者は忙しいし、ニュース性の無いネ
タは滅多に取材しません。ときおり日刊紙に市長
の写真が掲載されるのは、市役所の担当部署が熱
心に取材を依頼しているからです。市役所のその
部署の努力の証なのです。

三重タイムズの場合は違います。

大事なのは市長の顔では無くて、市長表敬にく
る市民や児童・生徒の写真なのです。

大方の市民や子どもは、滅多に新聞に載りません。

以前、「子どもの王様」のタイトルで毎日毎日、
子どもの写真を掲載して、両親の名前を添えた人
気シリーズでした。(伊勢新聞のことです。) 今な
いのが残念です。少子化の今こそ「子どもは宝」。

市長表敬にやって来る市民や児童・生徒はおそ
らく一生に一度の「晴れ舞台です」。

「晴れ舞台」の記事を載せないわけにはいきま
せん。大切な記念の記事なのです。

三重タイムズの売り物は「予告記事」です。

週間新聞は日刊新聞のマネをしていると、「遅
れた」新聞になります。できるだけ、発行日以降
に行われるイベント、催事を掲載します。

「予告記事」は人集めにつながります。

「予告記事」のニュースソースを提供してくれ
る方は、自分の催事に人を呼びたいのです。「人
集め新聞」として三重タイムズは市民の皆様のお
役に立っているのです。

三重タイムズは「未来新聞」とひそかに自負し
ています。

さて、総選挙は日刊紙が立憲民主+日本共産党
野党連合をはやし立てて選挙に臨みましたが、惨
敗しました。直前の予想は「自民激減か」でした。
なぜ「自民党微減」「立憲民主、共産党減」となっ
たのでしょうか。メディアの無残な敗北を誰も語
ろうとしません。

大川 吉崇君 • 三重タイムズ社の福山様をお迎え
し、拝聴させていただきます。

• 『三重県食文化事典』（創英社/
三省堂書店）が電子書籍となりま
した。定価は税込みで1,650円で
す。是非の出版社にお申込みのご
購入を…よろしく。

刀根 大士君 • 三重タイムズ社代表取締役編集長
福山様、本日の卓話楽しみに拝聴
します。

• 大川先生、過日の文部科学大臣
表彰おめでとうございました。
• 職業奉仕セミナーで岡部会長に往
復お世話になりました。

庄司 正樹君 福山様、本日はありがとうございます。
宜しく願いいたします。

三重タイムズ社代表取締役編集長

福山利明様をお迎えして、!

何川 高君、西井 健之君、林 裕行君
松田 英明君、奥田 邦雄君、山本 哲司君
杉山 直士君、吹戸 研一君、伊藤 仁君
今野信太郎君、飯田 聡君、澤田 勝志君
飯田 和博君、今西 孝彰君、海住 禎人君
羽根 昌江君、大熊 将弘君

